




あけましておめでとうございます

平成24年 元旦



世界的な混沌の中に2011年は暮れてしまいました。
本年は何とか明るさが差込んでほしいと心底、願わずにおれません。

神代の昔より、この世の中、目暗千人、目明き千人、で成り立っています。
働き蟻1/3 理論も同じことを言っていますよね。

ところが近頃、目くらにも、見る能力のない人にも見えるようにしなければ
Accountable ではないと言われ、蛮声を張り上げて自分のみを主張し、周りが見えない、見ようとしもない人が力を持って来られるようです。

生物種たる人間も自然淘汰されるでしょう。現在の状況を見ると考えさせられます。
適者生存で人類種は残って行けるのでしょうか。それとも滅びの坂道を転がり落ちているのでしょうか。今年には色々な事がより明確に見えてくる年になる気がします。

本年も宜しくお願い申し上げます。

世話人 久保愛三 (S41卒)

2011 年度の就職の状況

宮崎則幸（機械システム学コース長・就職担当）

本年の就職活動は、後述するように東日本大震災の影響を受けて例年がないイレギュラーな事態が生じたが、京機会諸氏をはじめとする皆様のおかげで、9月下旬には就職担当教員としての学校推薦業務を終了することができた。本稿では、その総括について記す。

表 1 平成23年度機械系進路一覧（11月時点）

	就職先企業一覧	人数(推薦)	学部	修士	博士
1	トヨタ自動車(株)	7(7)		7	
2	パナソニック(株)	6(3)	1	5	
3	三菱電機(株)	6(5)		5	1
4	住友金属工業(株)	5(4)	1	3	1
5	川崎重工業(株)	4(4)		4	
6	キヤノン(株)	3(3)		3	
7	新日本製鐵(株)	3(3)		3	
8	新日鉄エンジニアリング(株)	3(3)		3	
9	(株)日立製作所	3(3)		3	
10	三菱重工業(株)	3(3)		3	
11	(株)IHI	2(2)		2	
12	関西電力(株)	2(2)		2	
13	JEFスチール	2(2)		2	
14	(株)島津製作所	2(2)		2	
15	住友電気工業(株)	2(2)		2	
16	(株)森精機製作所	2(2)		2	
17	(株)神戸製鋼所	2(2)	1	1	
18	(株)クボタ	2(1)	1	1	
19	アーサー・D・リトル(株)	2		2	
20	旭化成(株)	2		2	
21	旭硝子(株)	2		2	
22	(株)東芝	1(1)			1
23	オムロン(株)	1(1)		1	
24	オリンパス(株)	1(1)		1	
25	コニカミノルタホールディングス	1(1)		1	
26	中部電力(株)	1(1)		1	
27	東レ(株)	1(1)		1	
28	(株)ニコン	1(1)		1	
29	日産自動車(株)	1(1)		1	
30	日本ガイシ(株)	1(1)		1	
31	日本電気(株)	1(1)		1	
32	パナソニック電工(株)	1(1)		1	

就職担当教員は、大学院機械系3専攻（機械理工学専攻，マイクロエンジニアリング専攻，航空宇宙工学専攻）及び学部の機械システム学コースと宇宙基礎コースの学校推薦を職務としている． 表1に示す就職一覧の通り，今年度の学校推薦の比率は66%であり，2007年度の50%，2008年度の56%，2009年度の61%，2010年度の58%と比べるとかなり大幅に増加した． 表2に過去5年間の特に就職の多い企業の人数の推移を示す．

表1-2 平成22年度機械系就職先一覧 その2

	就職先企業一覧	人数(推薦)	学部	修士	博士
33	富士フィルム(株)	1(1)		1	
34	本田技研工業(株)	1(1)		1	
35	(株)村田製作所	1(1)		1	
36	ローム(株)	1(1)		1	
37	出光興産(株)	1		1	
38	(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ	1		1	
39	(株)オリエンタルランド	1		1	
40	(株)キーエンス	1		1	
41	(株)京都製作所	1		1	
42	グローブライド(株)	1		1	
43	サントリー(株)	1		1	
44	シスメックス(株)	1		1	
45	大研医器(株)	1		1	
46	中国電力(株)	1		1	
47	帝人(株)	1		1	
48	東海旅客鉄道(株)	1		1	
49	(株)豊田中央研究所	1		1	
50	西日本旅客鉄道(株)	1		1	
51	日揮(株)	1		1	
52	日本銀行	1		1	
53	(株)野村総合研究所	1		1	
54	浜松ホトニクス(株)	1		1	
55	(株)VOYAGE GROUP	1		1	
56	(株)大阪真空機器製作所	1(1)	1		
57	日新電機(株)	1(1)	1		
58	(株)健康体力研究所	1	1		
59	電通(株)	1	1		
60	奈良県庁	1	1		
61	パシフィックコンサルタンツ(株)	1	1		
	合計	105(70)	10	92	3
	修士課程進学予定者等		111		
	博士課程進学予定者等		8		

この表より下記のことわかる。

- (1) 自動車についてはトヨタの一人勝ちの状態が明確になっている。今年についていえば、学校推薦依頼数はトヨタが8名に対して、ホンダ、日産からはそれぞれ1名しかきていないのが結果に反映している。企業の規模からいってホンダ、日産は複数の学校推薦依頼が来てしかるべきと考える。
- (2) 自動車部品メーカーの最大手であるデンソーはこれまで安定した人気を保持していたが今年は0となった。自動車部品関連会社は日本ガイシ1名のみで大きく落ち込んだ。
- (3) 重工に関しては三菱重工と川重をあわせた人数はほぼ半減した。特に三菱重工の落ち込みが大きい。川崎重工に関しては学校推薦をだした4名全員が内定をとれたが、三菱重工は6名の学校推薦を出して3名しか内定がとれず、極めて歩留まりの悪い結果となった(詳しい事情は省略するが、この数字は実質的には2名である)。表2には出ていないが、今年はIHIが健闘して、2名の内定者出たことを記しておく。これまで関東を基盤とした企業への就職者があまりにも少なかったことを考えるとこれは良い傾向であろう。
- (4) 電機に関しては、パナソニック、三菱電機といった関西系の企業が相変わらず人気があるが、今年は関東系の日立製作所が3名と健闘した。パナソニックに関しては6名の内定者のうち学校推薦3名、自由応募3名という内訳であった^{注1}。京大の機械系においては、学校推薦は「専願」で他社に行かないことを保証しており、原則として全ての自由応募活動も止めることを前提としている。また、一般的に学校推薦の時期は自由応募に比べて遅いため(今年は大震災の影響で学校推薦と自由応募が平行して進行する場合もあった)採否の決定も遅くなり万が一学校推薦で不合格になると学生に大きな不利益が生じる。そのため、学校推薦の扱いは自由応募とは異なるべきというのが大学側の考え方である。したがって、今年のパナソニックのように学校推薦者に不合格者を出しておきながら、自由応募で多数の合格者を出すような会社は、学校推薦による応募と自由応募によるもので合否に判定基準にどのような違いがあるのか、すなわち、学校推薦は自由応募の一次審査(エントリーシートによるスクリーニング)がないのみであるかどうかを就職担当教員に知らせて欲しいものである。それにより、就職担当教員の学生に対する指導もより適切なものにすることができる。
- (5) 計測/医療に関しては、島津製作所が毎年大きな変動を示していることが気にかかる。これは前述のパナソニックについても見られる傾向であり、学校推薦と自由応募を併用していることによるものであろうか? もし、そうであるとすれば、学校推薦と自由応募による採否の基準を明確して頂けないと、就職担当教員としては学校推薦を躊躇せざるおえない。
- (6) 今年は鉄鋼関係4社(新日鉄、住金、JFE、神鋼)で合計12人であり、これ

までになく多くの内定者をだした。特に、住金、新日鉄に関しては京機会OBのリクルーターと人事担当者が非常に熱心に動いていたことが印象に残っている。

(7) 今年、国家公務員が0であったのも例年にない特徴であろう。昨今の公務員バッシングに敏感に反応したものであろうか。今後の動向を注目したい。

上記(4)(5)で学校推薦の重さについて言及したが、筆者は前任校(九州大学)の化学機械(化学工学)関連専攻で2回就職担当を経験した。その経験から、化学系企業ではすでに10年以上前から学校推薦は自由応募の一次審査がない程度の重さしかないと感じていた注²が、そのような傾向が他の業種にも広がってきたのかどうかを見極める必要があるかも知れない。もし、そうだとしたら、私見ではあるが、そのような企業の学校推薦に対して学生が不利益になるようなきつい拘束(例えば学校推薦を受けている期間は自由応募の動きを止めるといったこと)をかける必要はないと考える。すなわち、学校推薦を重く受け止めてくれている企業とそうでない企業とを大学側で選別して、それに応じた対応をとっても良いのではないかと考える。

表2 就職の多い企業への最近の就職者の推移

		2011	2010	2009	2008	2007	計	
自動車	トヨタ	7	4	4	9	7	31	
	ホンダ	1	0	1	1	3	6	
	日産	1	1	0	1	1	4	
自動車部品	デンソー	0	4	4	4	1	13	
重工	三菱重工	3	7	7	8	5	30	
	川崎重工	4	6	3	2	3	18	
電機	パナソニック	6	3	2	9	3	23	
	三菱電機	6	4	5	1	3	19	
	パナソニック電工	1	1	5	0	2	9	
	日立製作所	3	1	4	1	1	10	
計測	島津製作所	2	6	4	1	2	15	
医療	オリンパス	1	3	3	1	0	8	
鉄鋼・材料		15	8	6	10	10	49	←新日鉄, 住金, JFE
電力		4	3	6	3	3	19	神鋼, 東レ, 旭化成
JR		2	3	3	4	3	15	
国家公務員		0	3	3	2	2	10	←経産省, 国交省, 特許庁

3月11日の東日本大震災の影響について記述する。2011年度においては、震災を受けた地域の学生に不利益が生じないようにするために、日経連の指導により、多くの会社が4、5月に採用活動を休止することとなった。しかし、全ての企業がそのようなことをしたのではなく、通常通り4、5月に採用試験を実施

した企業もあった。そのため、京大の機械系としては混乱を避けるため、例年通り4月末の連休前には学校推薦者を決定して、手続きがとれるところには書類を発送した。したがって、ジョブマッチングがある企業の場合には学校推薦がジョブマッチングに先行することになった。(3)で記述した三菱重工の歩留まりが悪かった一因にはこのような状況があったことは否めない。しかし、どうしてこの学生が3度のジョブマッチングが不成立であったのか、就職担当教員の目からみて全く理解出来ないものもあり、ジョブマッチングそのものに大きな疑問を抱いた次第である。企業側は、就職担当教員にこのような疑問を抱かせないように、学校推薦の学生を落とすに当たっては、推薦者である就職担当教員に対して説明責任があるものとわきまえて欲しい。

これまで、企業側の対応について述べてきたが、以下には学生について記述する。京大機械系からの学校推薦の場合は、学生の学力の問題は余りないと考えられるので、面接に対する対応が最も重要であろう。修士の学生の場合に限定すれば、現在に行っている研究内容をわかり易く説明でき、その研究、あるいはこれまで学んできた機械工学関連の学問が希望する会社においてどのような貢献ができるかといった点について十分な説明できることが求められているものと考えられる。また、集団面接で埋没して、うまく自分の意見がいえなかったということも耳にする。面接は面接者とのボールの投げあいにより、創造性、応用力、コミュニケーション能力といった「人間としての実力」を見ようとするものである。大学院進学直後から修士論文の研究テーマについては日々考え、研究室の定例のミーティングで研究の進捗状況を報告し、教員と議論を積み重ね、M2になってすぐには修士論文の中間発表会もあるはずである。「人間としての実力」をつけるには、このような、修士課程進学後の日々の研究室での研鑽が役立つはずである。また、卒業研究から引き続き同じ研究室に進学した場合には、M1の段階で学会発表を経験しておくことも有益であろう。各研究室でも、上記のような「研究を通じての教育」により、学生のコミュニケーション能力も含む「人間としての実力」の向上につとめていただければと考える次第である。

注1：類似のことが2010年度の島津製作所、デンソーでも生じている。

注2：化学系企業は学校推薦があっても、その重さは他の業種に軽いですが、優秀な機械系の学生を採用しようとする意欲は一般的に高い。

震災孤児へ図書を送る会 報告

千々木 亨 (昭和54年卒)

震災孤児の方から本日段階で36名の申し込みがあり、12月15日、16日の2回に分けて、ご希望の図書送付をほぼ完了しました。

年齢別構成

2歳	2名
5歳	1名
7歳	3名
8歳	1名
9歳	1名
10歳	3名
11歳	2名
12歳	2名
13歳	2名
14歳	3名
15歳	3名
16歳	4名
17歳	7名
18歳	2名
総計	36名

送付図書内訳

7000円図書カード	33件
ジュニア学研の図鑑 5冊セット	1件
<宇宙、地球環境、乗り物、科学実験、動物>	
なんでもいっぱいこども大図鑑	1件
まんが世界の歴史人物伝7冊セット	1件
<マザーテレサ、ナポレオン、ガレリオ、アインシュタイン、ヘレンケラー、一休さん、エジソン>	
若干名の方についてご希望の有無をまだ最終確認できておりませんので、もうしばらく待ちます。	

震災孤児へ図書を送る会 行

寄付受け取り申し込み書

孤児の方の氏名 _____ (15歳)

この度の震災孤児へ図書を送る会から申し出のありました寄付を受諾します。
下記品目の○印のある寄付品を1セット送付下さい。
希望の品を番号に○印をつけて下さい
4については、さらに希望の伝記を6ヶ選び○で囲んでください。

何人かの方が申込書に合わせて皆様へおたより下さいました。コピー添付しますので、ご覧ください。

子供たちの名前を見ると、この子たちが生まれた時のご両親の想いがひしひしと伝わってきます。中には、兄弟姉妹3名が孤になった例もありました。名前を見ていると思わず涙が出てしまいました。

1. 図書カード 7千円分(全国の書店で書籍購入の際、お使い頂けます)
2. ジュニア学研の図鑑 (4冊で1冊) <宇宙、地球の環境、乗り物、科学実験、動物>
3. なんでも!いっぱい!こども大図鑑
4. 集英社版 学習まんが 「世界の歴史人物伝」
<下記の中から6冊を選んで○で囲んでください>
マザーテレサ、ナポレオン、ガレリオ、コロンブス、ナイチンゲール、ヘレンケラー、一休さん、エジソン、ベートーベン、モーツァルト、ベートーヴェン、モーツァルト、ベートーヴェン
5. 世界の歴史人物伝 (まんが) 世界の歴史人物伝
科学偉人伝—まんが 発明発見の科学史 <2冊で1セット>
6. 惑星間衛星はやぶさの図鑑、本、DVD (4点1セット)<中高校生向け>
現代萌衛星図鑑
はやぶさ、そうまでして君は〜プロジェクト秘話 川口 淳一郎 (著)
小惑星探査機「はやぶさ」の超技術 川口 淳一郎 (著)
NHK-DVD 小惑星探査機「はやぶさ」の軌跡

二人の孫が高二と中3で辞書や問題集や毎月の本の結構からまのて、とご助かりです。宜にお願致します。高校受験も大学受験も二人とも頑張ります。祖母 尊西

この度は、皆々様の（お）る意、
 頂きたいと思えます。深く感謝致し
 おります。
 子供達も有意義に使わせて頂く
 思います。少しの時間も皆々様
 様の様な優しい優秀な学生に
 育つ事を願っている祖母です！
 有難うございませう。

図書を送る会

皆様へ

木幡

この度のご案内、大変ありがとうございました。
 私にも任ましても、ほんのりとお返しが進まず、再建の目度も
 たたむけようほ状況です。
 皆様には忘れられては、ほんのりとお返し、この困難に立ち向かう
 気持ちに、またわけてもらいた。
 くれぐれも子供たちを、あたたく見守って下さるよう
 お願い申し上げます。

里親 伝是庵子

この度はありがとうございました。お母様の
 大輔、楓太、元気に勉学、部活頑張っており
 毎日の生活楽しんで過ごしております。
 これも皆、全国又諸外国の皆様のおかげ
 ばかり。心に^{悲しみ}は、いかにいかに感謝の心を
 持つて行かせようとしております。
 大輔は本日、修学旅行にいきました。母親が
 生きている間は、どの様にも^(ママ)美り出したのかと
 思う。母親にはお返しできませんが、後情だけは
 いかにお返しをあげようと思っております。
 と思っております。これからいかにお返しを

図書カードや書籍を梱包している時には、背中の後ろから、だれかが、「早く、早く・・・」と行っているような気配を感じました。それは、孤児の方や里親の方ではなく、亡くなったご両親の魂の声ではないでしょうか。子供を持つ我が身だから聞こえる声かもしれない。

大輔、楓太の里親の母

○この後は/るんへのありがとをこぼす。残った孫と
二人でがんばって生きて行きます。

ありがとうございます。我々も1日も早く立ち直るよう頑張ります。
洋井

ありがとうございます。孫の身(カ)に(こ)つて
宜しくお願ひ致します。

図書の寄付を受け取った子供たちは皆、みなさんの好意に感謝すると共に、
京都大学で頑張っているお兄ちゃんたちに敬意と尊敬の気持ちを持っていると
思います。

—— 京機短信への寄稿、 宜しくお願ひ申し上げます ——

【要領】

宛先は京機会の e-mail : jimukyoku@keikikai.jp です。

原稿は、割付を考慮することなく、適当に書いてください。MSワードで書いて頂い
ても結構ですし、テキストファイルと図や写真を別のファイルとして送って頂いても
結構です。割付等、掲載用の後処理は編集者が勝手に行います。
宜しくお願ひ致します。

月の表面は、隕石が衝突したあばた（クレーター）だらけである。しかし同じように隕石が衝突しているはずの地球の表面は、プレートの移動や風化のせいで、隕石衝突の痕跡は余り残ってない。メキシコのユカタン半島のチュクシュループに、6,500 万年前に巨大クレーターが出来た。直径 10 km の隕石と推定されている。クレーターの直径は 180 km、深さは 5 km 以上、（計算をするとこれくらいになるらしい。）

この衝突により次のような影響が出た。

- ・発生した津波の高さが 4,000 m。
- ・全地球で森林火災。
- ・砂塵の巻上げにより、満月の明るさより遥かに暗くなり、光合成が不可能になった。また気温が 100 以上低下したと推定される。動植物の生存環境が乱れ、全盛を誇った恐竜が滅び、生態系が大きく変わった。

オーストラリア北西部海底には、2.5 億年前に隕石が衝突したことによると見られる直径 200 キロのクレーターが発見されたとのことである（2004.05.14 産経）。このような衝突が与えるエネルギーの規模は、密度が 3 g/cm³ の塊が秒速 20 km で衝突する前提で計算すると次表のようになる。

事象	TNT * 1 火薬相当
直径 13m の隕石	0.2 メガトン
直径 60m の隕石	20 メガトン
直径 500m の隕石	1.25 万メガトン
直径 10km の隕石 (1.5兆トン)	1 億メガトン
(参考)	
広島型原爆 *2	15 キロトン
全面核戦争	1 万メガトン

*1 TNT 火薬 1kg 当り、 4.56×10^6 ジュールのエネルギーがある。

*2 6.8×10^{13} ジュールのエネルギーがあり、M6 地震と同等である。

隕石の直径が 60 m の場合、上記の条件で衝突したときに与えられるエネルギーは 6.8×10^{16} ジュールに達する。このエネルギーは、地震の項で触れるマグニチュード M8.0 の定義からみた地震波のエネルギー 6.9×10^{16} ジュールと同じレベルのエネルギーであり、全面核戦争の 1 万倍の破滅的なダメージを与えられることになる。また、直径が 13 m の隕石場合でも、広島型原爆より 1 桁大きなエネルギーになる。

2004.03.15 に発見された小惑星 [2004FH] が、3.19 早朝に観測史上地球に最接近し、4.3 万キロ上空（地球直径の 3.4 倍の高度）を通過していった

が、直径 30 m の塊だったそうである。TNT 火薬 2.7 メガトンに相当する。

スィフト・タルト彗星と云うのがあり、殆どの方が知らなかったが 1993 年に接近し、これを知った人はパニックに陥った。 次回は、2 週間違いで 2016 年に地球とすれ違うそうだ。直径 8.5 km 程度、1 兆トンの彗星が、秒速 16 km (時速 57,000 km) で衝突すると、TNT 火薬 0.4 億メガトンの影響があり、衝突すれば、6,500 万年前の寂寥に戻る。

話がそれるが、隕石や爆弾により地表に出来る窪みは、お椀か皿のようになる。 北朝鮮の、中国との国境付近で鉄道駅の爆発事故があったが、爆裂地の写真は V 字型の溝になっている。 あれは地中に場揮発物があったためと解釈するが、車載農薬の爆発との政治的発表に異を挟む人がいないのが不思議である。

平成 24 年度中国四国支部総会および異業種交流会

お知らせ

事務局： 松浦 正幸 (四国電力株)

開催日：平成 24 年 2 月 4 日 (土)

場 所：愛媛県松山市 東京第一ホテル松山

<http://www.hankyu-hotel.com/hotel/tdhmatsuyama/>

次第：

- ・松山市観光 13:00 ~ 15:30
坂の上の雲ミュージアム - 秋山兄弟生誕地 - 松山城
- ・支部運営会議 15:30 ~ 15:55 (3F 若草)
- ・支部総会 16:00 ~ 16:25 (3F 若草)
- ・異業種交流会 16:30 ~ 17:30 (3F 若草)
 - 講演 河田先生 (高知工科大学) 「高知県教育委員長を務めて」
 - 講演 三原先生 (香川大学) 「技術について思うこと」

(注：講演題目は変更される場合があります。)

- ・懇親会 17:40 ~ 19:30 (3F 白鳥)

参加費用：

会員 5,000 円

学生・大学院生 3,000 円

会員ご家族、平成 23 年 4 月新入社員の会員 無料

お申込み：京機会 HP (http://keikikai.jp/shibu/cyugoku_sikoku/gyouji.html) よりお申込みください。

締切 平成 24 年 1 月 16 日(月)

京機会関東支部第12回総会・新年会のご案内

日時：2012年1月21日(土) 15時00分～19時30分(受付は14時45分～)

場所：日立金属 和櫃館 大会議室

http://www.shunko.jp/fukuri/link_sisetu/wakyokan/wakyo_index.htm

【MAP】http://www.shunko.jp/fukuri/link_sisetu/wakyokan/wakyo_map.htm

〒108-0074 東京都港区高輪4-10-56 TEL 03-3443-1717

JR 品川駅下車 高輪口から徒歩10分

I. 第12回総会(15時00分～17時15分)

1. 支部長挨拶 中村 吉伸 支部長
2. 支部活動報告 勝川 宏明 事務局長
3. 大学の状況紹介 北條 正樹 代表幹事
4. KIR 活動紹介 中谷 征司 様
5. 講演「日本人と世界を隔てるもの - 国土・論理・多様性 -」
講師：大石久和氏 財団法人国土技術研究センター理事長
京都大学大学院経営管理研究部 特命教授

. 懇親会(17時30分～19時30分)

懇親会費： (当日会場でお支払い下さい)

8,000円(1994年以前に学部卒業の方)、5,000円(1995年以降に学部卒業の方)

参加申込は、京機会HPでお願い致します。

<http://www.keikikai.jp/shibu/kantou/gyouji.html>

〆切 2012年1月13日(金)

【総会同日開催】

京都大学機械系工学教室第二世紀記念事業会・関東支部共催 **第21回リカレント教育講座**

日時：2012年1月21日(土) 14時00分～15時00分

場所：日立金属 和櫃館 大会議室(関東支部総会と同会場)

参加費：無料

講師：松久 寛氏 (S45卒、京都大学機械理工学専攻教授)

テーマ：「振動のブレークスルーは物理の原理から」

振動というと難しいものと思われがちである。しかし、中学や高校で学ぶ物理学程度で多くの開発や発明はできることを制振装置を例にとって説明する。

参加申込(上記京機会HPの総会申込フォームにて併せてお申し込み下さい)

1. 2012年の日本経済を読む

<http://www.rieti.go.jp/jp/columns/special.html>

「2012年の世界経済とその課題」(中島 厚志理事長)

http://www.rieti.go.jp/jp/columns/s08_0007.html

「欧州経済危機の日本への教訓」(森川 正之理事・副所長)

http://www.rieti.go.jp/jp/columns/s08_0003.html

「2012年にしておかねばならぬこと」(小野 五郎上席研究員)

http://www.rieti.go.jp/jp/columns/s08_0004.html

「TPPと日本」(山下 一仁上席研究員)

http://www.rieti.go.jp/jp/columns/s08_0006.html

「科学技術イノベーションと世代間問題」(青木 玲子ファカルティフェロー)

http://www.rieti.go.jp/jp/columns/s08_0009.html

「2012年の日本経済を読む」(深尾 光洋ファカルティフェロー)

http://www.rieti.go.jp/jp/columns/s08_0005.html

「貿易自由化と所得格差」(清田 耕造ファカルティフェロー)

http://www.rieti.go.jp/jp/columns/s08_0001.html

「再生可能エネルギー 元年」(大橋 弘ファカルティフェロー)

http://www.rieti.go.jp/jp/columns/s08_0002.html

「起業活動が普及するためには - 起業家と起業家を支える『起業家』 - 」

(高橋 徳行ファカルティフェロー)

http://www.rieti.go.jp/jp/columns/s08_0002.html

2. 2012年日本経済の展望

http://www.bk.mufg.jp/report/ecownew/review_0120111229.pdf

3. 日本経済にとっての“欧州”の重み

三菱東京UFJ銀行

http://www.bk.mufg.jp/report/ecownew/review_0320111229.pdf

4. 火力発電依存度の上昇と家計・企業への影響について

三菱東京UFJ銀行

http://www.bk.mufg.jp/report/ecownew/review_0420111229.pdf

5. 2012年の日本経済見通し

大和総研

2011年12月20日

メインシナリオでは「復興需要」に支えられて拡大。3つのリスクに要注意

<http://www.dir.co.jp/souken/research/report/japan/monthly/11122001monthly.html>

<http://www.dir.co.jp/souken/research/report/japan/monthly/11122001monthly.pdf>

経済見通しを改訂：2011年7-9月期GDP二次速報を受け、2011-12年度の成長率見通しを改訂した。改訂後の実質GDP予想は2011年度が前年度比0.3%（前回予想：同+0.5%）、2012年度が同+1.8%（同：同+1.8%）である。今回のGDP二次速報発表のタイミングで、国民経済計算（SNA）が従来の2000年基準から2005年基準へと改定されたことなどを受け、経済見通しの改訂を行った（詳細は、熊谷亮丸他「第171回 日本経済予測 改訂版（2011年12月12日付）」参照）。

日本経済のメインシナリオ：今後の日本経済は、メインシナリオとして、東日本大震災発生に伴う「復興需要」に支えられて緩やかな景気拡大が続く見通しである。当社の試算では、復興関連予算は、2012年度の実質GDPを1%弱押し上げることが期待される。さらに、「資本ストック循環」などの面から見て、設備投資関連指標に回復の兆しが生じていることも、日本経済を下支えする要因となろう。

日本経済の3つのリスク要因：日本経済のリスク要因としては、(1)原発停止に伴う生産の低迷、(2)世界的な金融市場の混乱を受けた海外経済の下振れ、(3)円高の進行、などに留意が必要である。仮に、わが国で全ての原発が停止した場合、実質GDPに対しては1%以上の低下圧力がかかる可能性がある。他方で、現状の米国では、世界大恐慌期やわが国の平成不況期とは異なり、(1)政策対応が迅速、(2)労働市場が柔軟、(3)金融システム不安が後退、などの理由から、財政・金融面の「出口戦略」を急ぐことがなければ、「デフレスパイラル」を伴う様な「長期構造不況」は回避される公算が大きい。ドル円相場は、当面、円高・ドル安圧力がかかり易い状況が継続するものの、向こう半年～1年超のタイムスパンで見れば、緩やかな円安・ドル高基調に回帰する見通しである。

「欧州ソブリン危機」が日本経済に与える影響：上記(1)～(3)の中で、最大のテールリスクが「(2)世界的な金融市場の混乱を受けた海外経済の下振れ」であることは言うまでもない。当社は、欧州諸国の国債のヘアカット率に関する3つのシナリオを設定した上で、日本経済に与える影響を算定した。シミュレーション結果によれば、最悪のケースでは、わが国の実質GDPは4%以上押し下げられる可能性がある。試算結果については、相当程度の幅を持って見る必要があることは言うまでもないが、今後の「欧州ソブリン危機」の展開次第では、日本経済が「リーマン・ショック」並の打撃を受けるリスクが生じよう。さらに、「欧州ソブリン危機」が深刻化すると、グローバルなマネーフローが「逆流」し、アジアを中心とする「新興国」の株価が暴落する可能性もある。こうした事態を回避する為に、欧州諸国には、「ポピュリズム」の風潮に流されることなく、財政規律を着実に回復させることが強く望まれる。

6. 2012 年の日本経済

三菱 UFJ R&Cons I

http://www.murc.jp/report_pdf/20111220_150511_0719488.pdf

Q 1 . 景気はようやく持ち直してきましたね？

Q 2 . 2012 年の国内景気にとっての懸念材料は何ですか？

Q 3 . 国内景気にとってプラス材料はありますか？

Q 4 . 国内景気が失速するリスクはあるのでしょうか？

7. 2012 年度の鉄鋼需要の動向について

日本鉄鋼連盟

<http://www.jisf.or.jp/news/topics/111220.html>

<http://www.jisf.or.jp/news/topics/documents/2012tekkojuyo.pdf>

8. 今必要な円高対策は何か

三菱総合研究所 2011 年 12 月 20 日

http://www.mri.co.jp/NEWS/report/policy/_icsFiles/afiedfile/2011/12/20/mpr20111220-01.pdf

9. 2012 年に入っても内憂外患は続く、日本はまず「普通の経済」になろう

森田京平・バークレイズ・キャピタル証券 チーフエコノミスト

<http://web.diamond.jp/rd/m2002484>

10. 英国債が高いのは「危機に即応できるから」

硬直化した日本の意思決定プロセスを変えていくには

<http://web.diamond.jp/rd/m2002491>

11. 震災を乗り越えつつある 2011 年の日本経済、「六重苦」で空洞化は進行

日経 Biz アカデミー

http://bizacademy.nikkei.co.jp/seminar/marketing/suisui_keizai/article.aspx?id=MMACI6000016122011

12. 大震災でかき消された 2011 年の「知られざる教訓」

DIAMOND

社会トレンドが暗示する“ 終わり始まり ” の分岐点

<http://diamond.jp/articles/-/15369>

毎年のことながら、「今年の漢字」が発表される頃になると、1 年がいよいよ終幕に向けて加速し始める。注目された今年の漢字は「絆」。この一文字の背景に、東日本震災以降の人々の結びつきがあることは、想像に難くない。2011 年は、まさに震災で明けて震災に暮れた感があった。しかし、この 1 年を丹念に振り返ってみると、実は震災を抜きにしても大きな「変化」が数多く訪れた年だったことがわかる。そして、それぞれの出来事には、共通するキーワードがある。それは「終わり」と「始まり」だ。2011 年の流行語やトレンドを振り返りながら、このキーワードが暗示する「意味」を考えてみよう。

13 . 円安転換に乗り遅れない7つの方策

DIAMOND

<http://diamond.jp/articles/-/15173>

高成長か低成長かはともかく、日本経済が拡大傾向にあった時代は、外貨投資は無用で、国内の預貯金だけで十分な資産を確保できた。

14 . 2011・2012年度の内外景気見通し

三菱総合研究所

- 出口のみえない欧州債務危機、リスクを抱える世界経済

http://www.mri.co.jp/NEWS/mreview/_icsFiles/afieldfile/2011/12/02/mr201112.pdf

2つの課題を同時に解決する「プラチナ構想」

- 実現へのヒントはデカップリング

新しい農業「植物工場」 - サイエンス農業の実現に向けて

15 . 内外経済の中期展望

みずほ総研

<http://www.mizuho-ri.co.jp/publication/research/argument/>

I . エグゼクティブサマリー (PDF/856KB)

<http://www.mizuho-ri.co.jp/publication/research/pdf/argument/mron1112-1.pdf>

II . グローバル経済の中期展望 (PDF/1.89MB)

<http://www.mizuho-ri.co.jp/publication/research/pdf/argument/mron1112-2.pdf>

III . 日本経済の中期展望 (PDF/1.78MB)

<http://www.mizuho-ri.co.jp/publication/research/pdf/argument/mron1112-3.pdf>

IV . 日本経済のトピックス (PDF/1.33MB)

<http://www.mizuho-ri.co.jp/publication/research/pdf/argument/mron1112-4.pdf>

V . 金融市場の中期展望 (PDF/936KB)

<http://www.mizuho-ri.co.jp/publication/research/pdf/argument/mron1112-5.pdf>

巻末資料：日本経済の部門別見通し総括表 (PDF/720KB)

<http://www.mizuho-ri.co.jp/publication/research/pdf/argument/mron1112-6.pdf>

16 . 2012年世界経済見通し

日本総研

<http://www.jri.co.jp/report/medium/publication/ber/>

世界経済見通し

<http://www.jri.co.jp/file/report/ber/pdf/5829.pdf>

日本経済見通し - 低成長が続くわが国経済 -

<http://www.jri.co.jp/file/report/ber/pdf/5830.pdf>

アメリカ経済見通し? 回復基調は維持するものの、力強い成長は期待薄 -

<http://www.jri.co.jp/file/report/ber/pdf/5831.pdf>

欧州経済見通し - 債務問題深刻化により、景気後退局面入り -

<http://www.jri.co.jp/file/report/ber/pdf/5832.pdf>

アジア経済見通し - 一部で減速するものの、安定成長が続く -
<http://www.jri.co.jp/file/report/ber/pdf/5833.pdf>

17. 2012 年海外経済の展望 三菱東京UFJ銀行
http://www.bk.mufg.jp/report/ecownew/review_0220111229.pdf

18. 2012 年 世界経済・産業・市況見通し 丸紅経済研
<http://www.marubeni.co.jp/research/1561/007735.html>
添付資料：2012 年 世界経済・産業・市況見通し
http://www.marubeni.co.jp/dbps_data/_material_/maruco_jp/data/research/w_pl_ec/pdf/111222sekaimitouchi2012.pdf

19. 「2012 年の世界政治・経済展望」 三井物産戦略研
<http://mitsui.mgssi.com/issues/report/r1112kcjth.pdf>

20. 2011・2012 年度経済見通し 国内経済の動向 フコク生命
http://www.fukoku-life.co.jp/economic-information/report/download/report_VOL222.pdf
2011 年度のがが国の実質 GDP 成長率は + 0.2%、2012 年度は + 1.9%と予測した。民間調査機関 10 機関の実質 GDP 成長率予測の平均は、2011 年度が + 0.3%、2012 年度が + 2.0%となった。海外経済の先行き懸念などにより、2011 年度は 0.1 ポイント、2012 年度は 0.4 ポイント、共に下方修正された。

21. 2011 年度、2012 年度経済見通し
～復興需要の顕在化により、2012 年度は先進国有数の高成長～
http://www.chuomitsui.co.jp/report/pdf/repo1112_1.pdf
1 国内生産の動向 PDF
http://www.chuomitsui.co.jp/report/pdf/repo1112_2.pdf
2 復興需要に関する現状と見通し PDF
http://www.chuomitsui.co.jp/report/pdf/repo1112_3.pdf
3 政治的な転換期を迎える 2012 年 PDF
http://www.chuomitsui.co.jp/report/pdf/repo1112_4.pdf
4 転換期にある中国経済 PDF
http://www.chuomitsui.co.jp/report/pdf/repo1112_5.pdf

**22. 2012 年、世界の選挙情勢、台湾総統選ウォッチング、
2012 年選挙と米共和党の苦悩**
溜池通信 vol.484 双日総合研 吉崎達彦

<http://www.sojitz-soken.com/jp/send/tameike/pdf/tame484.pdf>

<http://www.sojitz-soken.com/jp/send/tameike/pdf/tame483.pdf>

23. 2012年米国経済見通し

丸紅経済研究所

<http://www.marubeni.co.jp/research/1561/007740.html>

http://www.marubeni.co.jp/dbps_data/_material_/maruco_jp/data/research/w_pl_ec/pdf/111228imamura.pdf

24. 欧州経済情報

2011年12月号

みずほ総研

<http://www.mizuho-ri.co.jp/publication/research/pdf/euro-eco/em1112.pdf>

25. 欧州債務危機をめぐる動き (2011年12月)

JETRO

<http://www.jetro.go.jp/world/europe/eu/reports/07000789>

11月末～12月上旬は非公式ユーロ圏財務相会合、EU経済・財務相（ECOFIN）理事会、欧州中央銀行（ECB）理事会、欧州理事会（EU首脳会議）と重要会議が目白押しに開催された。EU首脳会議ではユーロ共同債導入などは見送ったものの、欧州金融安定化ファシリティー（EFSF）の発展版である欧州安定化メカニズム（ESM）を当初予定より1年前倒しで稼動することを決定、さらに各国の財政規律を強化する新しい「財政協定」を英国を除くEU26カ国間で締結することに合意し、EUの決意を表明した。また、ECBは12月8日、11月に続き政策金利を0.25ポイント下げ、1.00%とした。一方、市場は厳しい評価をしている。11月24日にはフィッチがポルトガルの長期国債の格付けを一段階下げ、BB+とし、S&Pも12月5日にユーロ15カ国を格下げ方向の「クレジット・ウォッチ」に指定した。影響は周縁国にとどまらず、ドイツの長期国債入札が大量札割れを起こすなど中核国にも及んでいる。さらに非ユーロ圏のハンガリーも11月18日にIMF支援を要請するなど、欧州全域に危機が波及してきた格好だ。

各国は12年の予算計画を相次ぎ発表。アイルランドのケニー首相は国民負担増大への理解を求めて異例のテレビ会見を実施、ポルトガルのガスパール財務相は「これまで最も厳しい内容」と評するなど、さらなる緊縮財政を敷いている。

本報告では、EU全体の各種の経済統計を概説、EUとしての対応や有識者の論点も整理。欧州主要国に加えて、ポルトガル（P）、アイルランド（I）、イタリア（I）、ギリシャ（G）、スペイン（S）の5カ国の頭文字をとり「PIIGS諸国」と総括される国々についても、これまでの現地調査の成果を含めて報告する。

http://www.jetro.go.jp/jfile/report/07000789/eu_crisis_dec.pdf

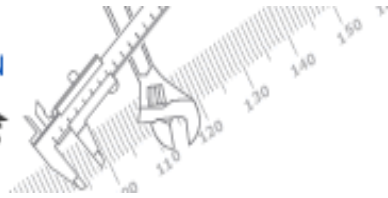
26. 中国経済情報

みずほ総研

<http://www.mizuho-ri.co.jp/publication/research/pdf/china-eco/cm1112.pdf>

<http://jp.fujitsu.com/group/fri/report/china-research/topics/2011/no-153.html>

中国経済は減速している。なぜ中国経済は減速するようになったのだろうか。その一つの背景は先進国を中心に債務危機に見舞われ、中国にとっての外需が軟調になっていることがある。しかし、中国経済の減速はすべて外需が弱くなったからではない。中国経済自身の問題も大きい。とくに、2012年の中国経済を占ううえで、忘れてはならないのは当年秋ごろに本格化する政権交替である。では、2012年の中国経済はどうなり そうなのだろうか。ここで、中国経済の内実を考察しながら、内需と外需の両面からアプローチし、その実像を明らかにしていくことにする。



昨年12月初めに車両製作がスタートしました。今回は車両製作の進捗について報告致します。

車両製作

例年通り、メンバー総動力でのフレーム製作が始まりました。KARTでは各人が担当パーツをもっており、基本的にパーツ担当者がそのパーツの設計・製作を行います。車両のアッセンブリの順番を考慮しますと、まずフレームが完成し、そこに足回り関連パーツが付き、最後にエンジン関連パーツを取り付けて、車両が出来上がるといった流れは変えようがありません。そこで製作初期においては、その後の製作進行をスムーズにするため、全員で一気にフレーム製作に取り掛かるようにしています。またこれには、全員で一つの車両を製作しているという事を確認し、メンバー間において一体感を出すという目的も含まれます。現在は、フレーム治具の定盤への溶接が完了したため、徐々にフレーム本体の溶接を始めている最中です。またフレームに用いる特殊断面パイプの入手に時間がかかったため、そのタイムロスを埋めるべく、先に必要な足回り関連パーツの製作も進めております。すでにそのパイプは入手しており、今月末までにはフレームが完成するよう製作を進める次第です。



現時点でのフレーム製作状況。各フレームパイプの端面処理をしながら、順次溶接していく。



アルミフレームでは、レギュレーションで定められている鉄製メインフープとの結合がポイント。KARTでは鉄パイプをアルミパイプで覆いかぶせる構造で、剛性向上を図る。